

特集 私たちが創る これからの あおもり



県内すべての県立高等学校で実施

「あおもり創造学」とは？

高校生たちが地域と協力し、地域資源を活用し、地域課題の解決に挑戦するプログラム。青森への愛着や誇りを育み、持続可能な青森県を創造できる人財を育成するため、県内すべての県立高校で実施しています。

高校生が地域の魅力再

あomorの「これから」をつくり上げていくには、青森県では、すべての県立高校で「主体的に行動今回は、そのひとつである「あomor創造学」から、

発見に取り組んでいます

高校生をはじめとした若い人たちの力が不可欠。できる力を身につけるための学びを進めています。各高校の取り組みをいくつかご紹介します。



地元の
水産業界が抱える
課題に挑戦！

八戸水産高等学校

八水マリンタイム ～海を知る 地域を知る 創造する～

温暖化の影響や人手不足、海洋汚染など地元の水産業界が抱える諸課題について考え、実際に環境活動などを体験し、研究成果として発表しました。

- 学習事例
- 横浜町の海のゴミを減らすためにできること
 - 人間と魚の共存
 - イカの生態と漁獲量減少

木造高等学校

きづくり 木造・人づくり・地域づくり ～MAP (Mokko Asumiru Project)～

地域づくり・産業支援・人づくり・木造・環境保全の5つのプロジェクトの中から興味のあるテーマを選び、グループ学習を実施。地域活動を通し、コミュニケーション能力を身につけました。

- 学習事例
- つがる市立図書館の利用者数増加について
 - ガシャモク保全活動
 - 馬市革命～馬市まつりを更に盛り上げるために～



地域の課題を
独自の視点で
解決！

三本木高等学校

SANKO探究

～青森県立三本木高校・地域探究プログラム～

十和田市商工会議所や、地元企業、台湾の学校との連携を活かして、地域の魅力を発見。一人ひとりが一つの課題について企画書の作成から発表・発信まで行いました。

- 学習事例
- 八甲田・焼山・十和田の菌類の謎
 - 十和田市の観光地と観光資源について
 - 奥入瀬溪流のごみ問題



結集！
若いアイデアを
観光まで
農林業から

青森商業高等学校

青商生プロデュース！ 地域活性化プロジェクト

コミュニケーション・プレゼン・ICT活用能力を身につけるため、さまざまな企業や大学と連携し、商品開発やWEBサイト、アプリの開発を行いました。

- 学習事例
- 若者&外国人観光客向けの和菓子の開発
 - 若者向け津軽びいどろの商品デザイン
 - ECサイトなどでの雑穀米の魅力発信



地域の文化を学ぶため、
山車製作に挑戦！
木材加工の技術が
とても重要だと実感
しました。

地域の魅力を発見！
ジオパークを通して

むつ工業高等学校

下北ジオパークからはじめる地域理解

「下北ジオパーク」をテーマにフィールドワークや文献調査などを行い、地域の伝統のまつりや主産業、自然や災害について学び、防災マニュアルの作成にも挑戦しました。

- 学習事例
- 日本ジオパーク全国大会「下北大会」のポスター発表・小中高生の部に出席

公式Instagramは
こちらから！



「あおはるあomor」では
教育に関するさまざまな
情報を発信中！



専門性を活かして
地域と向き合います！

弘前実業高等学校

各科の特色を活かした地域課題の 掘り起こしと解決法の提案

～商・家・体のチャレンジ～

各科の名称にもなっている商業、情報、家庭科、服飾、スポーツの各分野で、専門的な視点をもって地域の課題と向き合い、提案活動を行いました。

- 学習事例
- りんごを使ったレシピ開発
 - 桜花爛漫(和服をイメージした衣装の製作)
 - 白神山地のトレッキングコースについて考える



高校生と一緒に考えよう！

青森の未来

高校生たちが学校で学び、経験したことはすべて、**未来の青森の創造につながり、ひいては県民の幸せにつながります。**

ぜひ彼らの活動を見守り、協力する中で、青森の未来についてともに考えていきましょう。

各高校の
取組内容は
こちら



詳しくは県庁HP

あomor創造学

学校教育課 ☎017-734-9883